

第6回 温泉調査<甲賀温泉・やっぼんぼんの湯>

活動日 2024年5月21日(火)

参加人数 7名

行程 三雲ドライブイン→ 油日神社→ 甲賀温泉・やっぼんぼんの湯)
→三雲ドライブイン

概要

三雲ドライブインを出て丘陵地帯に入り三雲トンネルを抜けると杣川の河岸段丘に出る。杣川沿いを東へ鈴鹿山脈に向かって走ると、(*1)三重県と滋賀県の県境に位置する油日岳(標高 693m)をご神体とする油日神社が見えてくる。油日神社は社名からも油の火の神として又、忍者の守護神として信仰された神社であり、楼門、廻廊、本殿共に国指定重文建造物になっている。又境内には甲賀市の天然記念物に指定されている樹齢750年の「高野慎」の神木が荘厳さを醸し出している。



油日神社

油日神社を後に、北へ向かうと国道一号猪鼻に到着。この辺りは鈴鹿峠の峠下集落であり、江戸時代は御代参街道が分かれる所であり、伊勢神宮や多賀大社へ天皇の代参が通った道で、頓宮集落にある頓宮跡の碑は、伊勢へ下る斎王の宿泊遺跡として知られている。

猪鼻より北西約2kmの所に甲賀温泉・やっぼんぼんの湯の湯がある。

やっぼんぼんの湯は、2001年開湯でその謂れはこの地の山が、狸のお腹のように可愛い起伏だった事から名付けられたとされる(*2)

地下300mから汲み上げる湯の泉温は19.6度C、泉質はナトリウム炭酸水素冷泉、効能は「美肌の湯」とも呼ばれ、神経痛・筋肉痛・関節痛・五十肩・運動麻痺・うちみ・くじき・慢性消化器病・痔疾・冷え性・疲労回復等に効果があるとされる。又保温性が高く、切り傷・末梢循環障害・皮膚乾燥症などにも、適応効果があります。

鈴鹿山脈を越え三重県側、青山高原にある榊原温泉のつる肌日本一に劣らないつるつる、スベスベの泉質は必ずまた来たくなる温泉です。温泉保湿効果が覚めやらぬうちに出発地、三雲ドライブインに到着した。

(*1)油日神社ホームページより引用 (*2)やっぼんぼんの湯ホームページより引用